

# 和尚さんの介護体験

11月27日(日)

どなたでも  
参加自由!

①勉強会・本堂 14時～16時 ②交流会 16時～18時

話し手：平田信活住職

## 「姑・舅・母—同時多発・遠距離介護の8年を語る」

まさか、自分の身の上にとっくに3人もの介護がのしかかって来るとは思ってもいませんでした。

私は岡本寺へ婿に来たいわゆる「マスオさん」。元気な舅・姑のお蔭で、自由にいろんな活動をさせてもらえました。しかし、舅・姑が80代に突入して私と妻が同時に寺をあげるのは難しくなってきました。2007年には姑が一人でお寺の留守番をするのが、かなり難しくなってきました。

田舎の実母はお寺の舅・姑よりもひと回り若い元気な独居老人でした。しかし、2008年12月25日「がん・余命1～3年」の告知を受け、2009年11月容態が急変し入院、その直前、舅も「がん」で手術を受けていました。姑は足腰が弱り、認知症の症状が進行しつつあり、見守りが必要でした。この辺りから介護の同時進行がはじまりました。ケアマネ・医師・施設やお寺の職員、親戚などいろいろな人に支えられ、3人を無事に見送ることができました。今回は、どんな介護を利用したか、費用は？ 肉体的・精神的負担はどうだったか、などをお話したいと思っています。(住職記)

檀信徒以外の方も、曹洞宗以外の方も、初めての方も、お気軽にご参加ください。

二十五三昧会(にじゅうござんまいえ)とは、お寺が中心となり「メンバーの誰かがヘルプを願い出たら、みんなで出来る範囲のお手伝いをしよう」など、ゆるやかな人的交流の互助的な共同体です。入会費や制限など一切ありません、詳しくはお寺までご連絡を。(平日10時～16時)

会員  
募集中

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺 (こうほんじ) TEL.072-793-0203